

虫垂切除術を受けられる

様と御家族の方へ（入院診療計画書）

No.1

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。
入院期間については現時点で予測されるものです。
ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。

主治医

患者氏名

様

受け持ち看護師

家族等氏名

様

（続柄

）

経過 月／日	外来～入院当日（術前） （ / ）	入院当日（術後） （ / ）	術後1日目 （ / ）
達成目標	手術・麻酔・点滴の説明を受けて理解できること	痛みがなく静かに休むことができること	検査結果が異常ないこと
治療・処置	点滴を開始します。 体温を測り、手術衣に着替えます。 お子様の手に氏名を記入していただきます。 アクセサリーやお化粧を落としてください。 （マニキュアなど） 手術室に入るまで、親ごさんはお子様のそばにいてください。 手術中は、手術室の前でお待ち下さい。	手術室から点滴や酸素マスクをしてきます。 全身麻酔後目覚めたあとに、泣いたり機嫌が悪くなるときが、あります。 心電図モニターがつきます。 胃管（胃内容物を出す管）が入ってきます。 体温、呼吸の状態、などの観察を行います。	午前9時半頃に主治医の診察、処置があります。 フォーレ、胃管をぬぎます。 酸素マスク、心電図モニターがはずれます。 点滴は続けて行います。
検査	血液検査 心電図 胸部X線写真などの検査をします。		血液検査をします。
食事	飲んだり食べたりできません。		
排泄	手術室へ行く前におしっこを済ませるか、オムツの交換をしておいて下さい。	手術後はフォーレ（尿を出す管）が入ってきます。 便が出そうなときはベット上で便器、またはオムツを使用します。	フォーレがぬけましたら、排尿は普段通り行ってください。
安静度	病室内では静かに過ごして下さい。 手術室に行くときは車椅子または、移動用ベッド、抱っこで行きます。	ベット上で安静に過ごしてください。 体の向きを変えることができます。	回診後は、病棟内でお過ごしください。 順調な回復のため廊下歩行など行ってください。
清潔			体をふくことができます。看護師がお手伝いします。
安全	ベットからの転落・転倒を避けるため、ベット柵を必ず上まで上げる様お願い致します。 感染予防のため御兄弟などのお見舞いはご遠慮ください。		
説明	医師から入院、手術治療についての説明があります。 手術同意書、入院書類を記入し看護師にお渡しください。 看護師から入院生活について説明があります。 ご用意していただく物の説明をします。	体調の変化や、点滴の異常（滴下の変化や全く落ちない）などありましたら、すぐにナースコールでお知らせください。 お子様の不安を軽くするために親ごさんはそばについてください。	尿量や便の回数などを記録する用紙をお渡しします。 測り方や記録の方法について説明します。 

経過 月/日	術後2,3日目	術後4日目	術後5日目(退院)
達成目標	水分をとっても異常がおこらないこと お粥の形態を進めていけること	お粥の形態が進んでも異常がないこと 排便があること	体調、検査結果に異常のないこと 退院後の注意点を理解できること
治療・処置	午前9時半頃に主治医の診察、処置があります。 点滴は続けて行います。 		主治医の診察後退院許可がでます。 退院前に点滴を抜きます。
検査			血液検査をします。
食事	回診後、水分（お茶、イオン水）をとることができます。 お腹の痛み、吐き気がなければ昼食より食事が始まります。 （流動食→3分粥→5分粥→7分粥→全粥） 持ち込み食は食べられません。	症状により昼食から普通食も食べれます。 （パン食や麺類などに変更できます。）	今後、1週間は消化のよいものを食べてください。
排泄	排泄表の記録をつづけてください。	排泄表の記録をつづけてください。 自然排便がないと浣腸することがあります。	
安静度			退院後の体育の授業については医師と相談してください。
清潔	体をふくことができます。看護師がお手伝いします。		シャワーができます。 次回外来受診時に医師の許可が出たら、入浴できます。
安全	ベットからの転落・転倒を避けるため、ベット柵を必ず上まで上げる様お願い致します。 感染予防のため御兄弟などのお見舞いはご遠慮ください。		
説明	食事は、食べすぎに注意してください。 食べた量や、飲んだ量も記録してください。	入院費の概算額をお知らせします。 	退院療養計画書のそって退院後の生活、 次回外来受診について説明します。 確認しサインしてください。 入院費を10時以降に1階窓口でお支払いください。 （休日は、後日のお支払いとなります）